

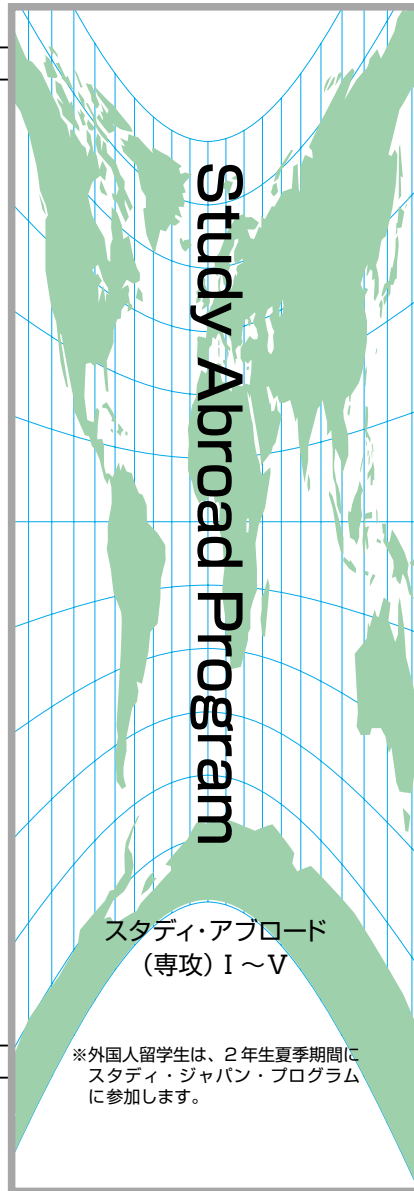
国際文化学部科目一覧

※カリキュラム見直し等により、開講科目が変更される場合があります。

国際文化学部ホームページでは、各科目の詳しい情報をご紹介します。

http://www.hosei.ac.jp/kokusai/kokusaibunka/tebiki/syllabus_index.html

	1年		2年		3年		4年								
	1 セメスター	2 セメスター	3 セメスター	4 セメスター	5 セメスター	6 セメスター	7 セメスター	8 セメスター							
市ヶ谷基礎科目	0群 (1年) 情報リテラシーⅠ・Ⅱ キャリアデザイン入門		1群 (1~4年) 文 学Ⅰ・Ⅱ 言語学Ⅰ・Ⅱ 哲 学Ⅰ・Ⅱ 論理学Ⅰ・Ⅱ 倫理学Ⅰ・Ⅱ 東洋史Ⅰ・Ⅱ 西洋史Ⅰ・Ⅱ 日本史Ⅰ・Ⅱ		2群 (1~4年) 法学 (日本憲法1単位を含む) Ⅰ・Ⅱ 経済学Ⅰ・Ⅱ 心理学Ⅰ・Ⅱ 地理学Ⅰ・Ⅱ 政治学Ⅰ・Ⅱ 社会学Ⅰ・Ⅱ 文化人類学Ⅰ・Ⅱ 社会思想Ⅰ・Ⅱ		3群 (1~4年) 数学、情報を読むために Ⅰ・Ⅱ 原子から宇宙までⅠ・Ⅱ 物質と環境Ⅰ・Ⅱ 生命科学Ⅰ・Ⅱ 自然総合講座A・B		4群 (1・2年) 英 語Ⅰ~Ⅷ ドイツ語Ⅰ~Ⅷ フランス語Ⅰ~Ⅷ ロシア語Ⅰ~Ⅷ 中国語Ⅰ~Ⅷ スペイン語Ⅰ~Ⅷ 朝鮮語Ⅰ~Ⅷ スタディ・アプロード (基礎)Ⅰ・Ⅱ		5群 (1年) スポーツ総合演習				
	学部専門教育科目	メディアコミュニケーション科目 (1~4年) 情報コミュニケーションⅠ~Ⅲ 情報アプリケーションⅠ 情報アプリケーションⅡ (アカデミックライティング) 英語コミュニケーションⅠ~Ⅲ 英語アプリケーション ドイツ語コミュニケーションⅠ~Ⅲ ドイツ語アプリケーション フランス語コミュニケーションⅠ~Ⅲ フランス語アプリケーション ロシア語コミュニケーションⅠ~Ⅲ ロシア語アプリケーション 中国語コミュニケーションⅠ~Ⅲ 中国語アプリケーション スペイン語コミュニケーションⅠ~Ⅲ スペイン語アプリケーション 朝鮮語コミュニケーションⅠ~Ⅲ 朝鮮語アプリケーション スタディ・アプロード(言語)Ⅰ・Ⅱ													
情報科目 (1~4年) 情報システム概論 メディア情報基礎 ネットワーク基礎 情報システム応用 ネットワーク応用 メディア表現法 プログラミング言語基礎 仮想世界研究 メディア情報応用 データベース基礎															
言語科目 (1~4年) 世界の言語Ⅰ・Ⅱ 世界の英語 言語の理論Ⅰ~Ⅳ															
基幹科目 (1~4年) <table border="1"> <thead> <tr> <th>情報系</th> <th>表象系</th> <th>文化系</th> <th>国際系</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統計処理法 システム論 デジタル情報学概論 情報倫理学 情報産業論 ネット文化論</td> <td>表象文化論 メディアと情報 社会と美術 メディアと社会 身体表象論</td> <td>比較文化 言語と社会 宗教と社会 現代思想 ジェンダー論</td> <td>国際関係学概論 国家と民族 異文化間コミュニケーション 国際文化協力 平和学 異文化適応論</td> </tr> </tbody> </table>								情報系	表象系	文化系	国際系	統計処理法 システム論 デジタル情報学概論 情報倫理学 情報産業論 ネット文化論	表象文化論 メディアと情報 社会と美術 メディアと社会 身体表象論	比較文化 言語と社会 宗教と社会 現代思想 ジェンダー論	国際関係学概論 国家と民族 異文化間コミュニケーション 国際文化協力 平和学 異文化適応論
情報系	表象系	文化系	国際系												
統計処理法 システム論 デジタル情報学概論 情報倫理学 情報産業論 ネット文化論	表象文化論 メディアと情報 社会と美術 メディアと社会 身体表象論	比較文化 言語と社会 宗教と社会 現代思想 ジェンダー論	国際関係学概論 国家と民族 異文化間コミュニケーション 国際文化協力 平和学 異文化適応論												
入門科目 (1年) 国際文化情報学入門 チュートリアル															
自由科目	総合科目 (2~4年) 市ヶ谷基礎科目で修得した基本的な知識をさらに展開させ、リベラルアーツを充実させるために、多数の科目が開講されています。														
	他学部公開科目 (3・4年) 他学部やインスティテュートで開講している科目の中で、国際文化学部生に公開されている科目を受講することが可能です。														
ESOP (1~4年) 外国から来る交換留学生向けの科目を受講することが可能です。															
専攻科目 (1~4年) <table border="1"> <thead> <tr> <th>情報文化コース科目群</th> <th>表象文化コース科目群</th> <th>言語文化コース科目群</th> <th>国際社会コース科目群</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> (1) 方法論 認知科学 モデリング・シミュレーション (2) システム ヒューマンインターフェイス論 ネットワーク・プログラミング ネットワークサーバ構築論 ネットワークセキュリティ (3) メディア 文化情報空間論 コンピュータ音楽と音声情報処理 メディア処理 メディアシステム構築論 (4) デザイン ハイパーテキスト論 情報編集論 文化情報の哲学 情報デザイン </td> <td> (1) 表象の理論 アート・アクティビズム 文化インフォマティクス サブカルチャー論 Introduction to Cultural Studies (2) メディア表現 マルチメディア表現法 メディアアート メディア表現ワークショップ1・2 五感共生論 (3) 映像表現 映像文化論 写真論 映像と文学 World Cinema (4) 表象芸術 演劇論 ポピュラー音楽論 コミックス論 空間デザイン論 庭園文化 </td> <td> (1) 世界の中の日本文化 世界の中の日本文学 世界の中の日本語 (2) アジアの文化 中国の文化Ⅰ~Ⅹ (Ⅰ現代中国社会、Ⅱ多民族社会中国、Ⅲ日中文化交流史、Ⅳ中国語の構造、Ⅴ中国語と日本語、Ⅵ古典思想・文学、Ⅶ近代文学、Ⅷ現代文学、Ⅷ中国俗文学、Ⅹ歴史) 朝鮮語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ朝鮮半島の文化史、Ⅱ朝鮮語の構造) アジアの伝統芸能 東南アジアの文化 (3) ユーラシアの文化 アフロ・アジアの文化 ロシア・中央アジアの文化 ロシア・東欧の文化 北欧の文化(言語と文化) (4) ヨーロッパの文化 ドイツ語圏の文化Ⅰ・Ⅱ フランスの文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ思想、Ⅱ芸術、Ⅲ文学) スペイン語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ多言語国家スペイン、Ⅱラテンアメリカの社会と文化) Irish Literature and Culture (5) 英語圏の文化 英語圏の文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ文化史、Ⅱ思想史、Ⅲ現代事情) 英語圏の文化Ⅳ~Ⅵ (文学と社会A~C) 英語圏の文化Ⅶ・Ⅷ (Ⅶ英語の構造、Ⅷ英語の歴史) </td> <td> (1) 思想・表象 比較思想 他者イメージ論 異文化と身体表現 (2) 宗教・文化 仏教思想 キリスト教思想 イスラーム思想 (3) 国際関係 国際関係研究1・2 比較民衆社会論 移民研究Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ華僑・華人社会、Ⅱ朝鮮民族のディアスポラ、Ⅲアジア・太平洋) 地域協力・統合 地域紛争とエスニシティ 実践国際協力 途上国経済論 多文化社会と人間 (4) 翻訳 翻訳と情報 日英翻訳論 実践翻訳技法 </td> </tr> </tbody> </table>								情報文化コース科目群	表象文化コース科目群	言語文化コース科目群	国際社会コース科目群	(1) 方法論 認知科学 モデリング・シミュレーション (2) システム ヒューマンインターフェイス論 ネットワーク・プログラミング ネットワークサーバ構築論 ネットワークセキュリティ (3) メディア 文化情報空間論 コンピュータ音楽と音声情報処理 メディア処理 メディアシステム構築論 (4) デザイン ハイパーテキスト論 情報編集論 文化情報の哲学 情報デザイン	(1) 表象の理論 アート・アクティビズム 文化インフォマティクス サブカルチャー論 Introduction to Cultural Studies (2) メディア表現 マルチメディア表現法 メディアアート メディア表現ワークショップ1・2 五感共生論 (3) 映像表現 映像文化論 写真論 映像と文学 World Cinema (4) 表象芸術 演劇論 ポピュラー音楽論 コミックス論 空間デザイン論 庭園文化	(1) 世界の中の日本文化 世界の中の日本文学 世界の中の日本語 (2) アジアの文化 中国の文化Ⅰ~Ⅹ (Ⅰ現代中国社会、Ⅱ多民族社会中国、Ⅲ日中文化交流史、Ⅳ中国語の構造、Ⅴ中国語と日本語、Ⅵ古典思想・文学、Ⅶ近代文学、Ⅷ現代文学、Ⅷ中国俗文学、Ⅹ歴史) 朝鮮語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ朝鮮半島の文化史、Ⅱ朝鮮語の構造) アジアの伝統芸能 東南アジアの文化 (3) ユーラシアの文化 アフロ・アジアの文化 ロシア・中央アジアの文化 ロシア・東欧の文化 北欧の文化(言語と文化) (4) ヨーロッパの文化 ドイツ語圏の文化Ⅰ・Ⅱ フランスの文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ思想、Ⅱ芸術、Ⅲ文学) スペイン語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ多言語国家スペイン、Ⅱラテンアメリカの社会と文化) Irish Literature and Culture (5) 英語圏の文化 英語圏の文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ文化史、Ⅱ思想史、Ⅲ現代事情) 英語圏の文化Ⅳ~Ⅵ (文学と社会A~C) 英語圏の文化Ⅶ・Ⅷ (Ⅶ英語の構造、Ⅷ英語の歴史)	(1) 思想・表象 比較思想 他者イメージ論 異文化と身体表現 (2) 宗教・文化 仏教思想 キリスト教思想 イスラーム思想 (3) 国際関係 国際関係研究1・2 比較民衆社会論 移民研究Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ華僑・華人社会、Ⅱ朝鮮民族のディアスポラ、Ⅲアジア・太平洋) 地域協力・統合 地域紛争とエスニシティ 実践国際協力 途上国経済論 多文化社会と人間 (4) 翻訳 翻訳と情報 日英翻訳論 実践翻訳技法
情報文化コース科目群	表象文化コース科目群	言語文化コース科目群	国際社会コース科目群												
(1) 方法論 認知科学 モデリング・シミュレーション (2) システム ヒューマンインターフェイス論 ネットワーク・プログラミング ネットワークサーバ構築論 ネットワークセキュリティ (3) メディア 文化情報空間論 コンピュータ音楽と音声情報処理 メディア処理 メディアシステム構築論 (4) デザイン ハイパーテキスト論 情報編集論 文化情報の哲学 情報デザイン	(1) 表象の理論 アート・アクティビズム 文化インフォマティクス サブカルチャー論 Introduction to Cultural Studies (2) メディア表現 マルチメディア表現法 メディアアート メディア表現ワークショップ1・2 五感共生論 (3) 映像表現 映像文化論 写真論 映像と文学 World Cinema (4) 表象芸術 演劇論 ポピュラー音楽論 コミックス論 空間デザイン論 庭園文化	(1) 世界の中の日本文化 世界の中の日本文学 世界の中の日本語 (2) アジアの文化 中国の文化Ⅰ~Ⅹ (Ⅰ現代中国社会、Ⅱ多民族社会中国、Ⅲ日中文化交流史、Ⅳ中国語の構造、Ⅴ中国語と日本語、Ⅵ古典思想・文学、Ⅶ近代文学、Ⅷ現代文学、Ⅷ中国俗文学、Ⅹ歴史) 朝鮮語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ朝鮮半島の文化史、Ⅱ朝鮮語の構造) アジアの伝統芸能 東南アジアの文化 (3) ユーラシアの文化 アフロ・アジアの文化 ロシア・中央アジアの文化 ロシア・東欧の文化 北欧の文化(言語と文化) (4) ヨーロッパの文化 ドイツ語圏の文化Ⅰ・Ⅱ フランスの文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ思想、Ⅱ芸術、Ⅲ文学) スペイン語圏の文化Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ多言語国家スペイン、Ⅱラテンアメリカの社会と文化) Irish Literature and Culture (5) 英語圏の文化 英語圏の文化Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ文化史、Ⅱ思想史、Ⅲ現代事情) 英語圏の文化Ⅳ~Ⅵ (文学と社会A~C) 英語圏の文化Ⅶ・Ⅷ (Ⅶ英語の構造、Ⅷ英語の歴史)	(1) 思想・表象 比較思想 他者イメージ論 異文化と身体表現 (2) 宗教・文化 仏教思想 キリスト教思想 イスラーム思想 (3) 国際関係 国際関係研究1・2 比較民衆社会論 移民研究Ⅰ~Ⅲ (Ⅰ華僑・華人社会、Ⅱ朝鮮民族のディアスポラ、Ⅲアジア・太平洋) 地域協力・統合 地域紛争とエスニシティ 実践国際協力 途上国経済論 多文化社会と人間 (4) 翻訳 翻訳と情報 日英翻訳論 実践翻訳技法												
演習 (3・4年) 情報文化演習 表象文化演習 言語文化演習 国際社会演習															
インターンシップ科目 インターンシップ事前学習 福祉工学・IT 講義 社会貢献・課題解決教育															
スタディ・アプロード (専攻)Ⅰ~Ⅴ ※外国人留学生は、2年生夏季期間にスタディ・ジャパン・プログラムに参加します。															



入門科目 「チュートリアル」では、教員1人が新入生小グループの担任となり、文献検索方法、文献の読み方、レポートの書き方などを指導し、高校から大学教育への橋渡しを行います。「国際文化情報学入門」では、4人の教員がオムニバス形式で、情報、表象、言語、国際の4つの視点から、本学部で何を学ぶのかについて水先案内を務めます。	メディアコミュニケーション科目 コミュニケーションのための二つの柱、言語運用能力と情報処理能力を高める科目です。「言語コミュニケーション」科目では、SA先の7ヶ国語が用意されており、SA留学の準備となる実践的な言語運用能力を鍛えます。「言語アプリケーション」科目では、SA留学で培った語学能力に磨きをかけます。	演習 専任教員が担当し、ゼミナール形式で行われます。演習は、学生諸君が1・2年次において(とりわけ、SAプログラム参加中に)発見したテーマを発展・展開させる機会となります。30を超える演習が開講されていますので、学生は興味のあるテーマを扱った演習に参加し、論文作成、創作活動を通して、国際文化学部の学習成果をまとめます。	教職資格について 国際文化学部では、所定の科目を履修することにより、中学校・高等学校教諭一種免許状(英語・中国語)、高等学校教諭一種免許状(情報科)の取得が可能です。この他にも図書館司書や博物館学芸員の資格を取得することも可能です。	国際文化学部のコース制 自分の研究対象を意識して体系的な勉強をしていくために「情報文化コース」「表象文化コース」「言語文化コース」「国際社会コース」の4コース制になっていますが、4つのコースがあいまって、バランスのとれた国際社会人を養成することが目的ですから、選択したコースにとられず、他コース専攻科目も自由に履修できる柔軟なカリキュラムになっています。コースの選択は1年前期終了後、定員はなく希望のコースを選択できます。2年生修了時点でコース変更も可能です。
--	---	--	--	--